

## 8 糖尿病

### 8.1 要医療者のうち事後指導を受けている人の増加 ◎

	基本健康診査の結果、要医療となった人で、事後指導を受けている人の割合	現状	目標値	目標値の設定にあたっての考え方
市	8.1.1 基本健康診査の結果、要医療となった人で、事後指導を受けている人	81.6%	増やす	国では、基準値を掲げて「事後指導の徹底」という表現にとどめており、目標値は設定していないことから、本市においても目標値は設定せず、2010年までに現状からの増加を目指します。

### 8.2 基本健康診査で要医療に該当する人の減少 ◎

	基本健康診査で「要医療」に該当する人の割合	現状	目標値	目標値の設定にあたっての考え方
市	8.2.1 空腹時血糖検査	7.3%	減らす	本計画において一次予防を重点的に行った結果の評価指標として、本指標を設定しました。 本市独自の指標であり、根拠となる数値がないため、目標値の設定はせずに、2010年までに現状からの減少を目指します。
	8.2.2 HbA1c 検査	2.9%	減らす	

※「要医療」とは、健康診査において、医療機関で治療や精密検査を受ける必要があると判断すること。

※HbA1c 検査とは、「グリコヘモグロビン」ともいい、糖尿病がどれくらいコントロールできているかを調べるもので過去2～3ヶ月の血糖の状態がわかるもの。

### 8.3 糖尿病等という指摘を受けても治療や取り組みをしていない人の減少 ◎

	糖尿病または血糖値が高いといわれたが、治療や取り組みをしていない人の割合	現状	目標値	目標値の設定にあたっての考え方
市	8.3.1 糖尿病または血糖値が高いといわれたが、治療や取り組みをしていない人	30.5%	減らす	糖尿病は放置すると、網膜、腎臓、神経系等多くの臓器に合併症を引き起こすため事後指導の増加とあわせて、本指標を設定しました。 本市独自の指標であり、根拠となる数値がないため、目標値の設定はせずに、2010年までに現状からの減少を目指します。

### 8.4 毎日、主食・主菜・副菜をそろえて食べるよう心がける人の増加（再掲）

### 8.5 脂肪エネルギー比率の適正化（再掲）

### 8.6 野菜の摂取量の増加（再掲）

### 8.7 肥満・やせの人の減少（再掲） ◎

※以上「栄養・食生活」分野参照

### 8.8 健康のために意識して身体を動かす人の増加（再掲）

※「身体活動・運動」分野参照

### 8.9 日常生活における歩数の増加（再掲）

※「身体活動・運動」分野参照

### 8.10 ストレスを感じている人の割合の減少（再掲）

※「休養・こころの健康」分野参照

### 8.11 成人の喫煙者の減少（再掲）

※「たばこ」分野参照

### 8.12 アルコールを過剰に摂取する人の減少（再掲）

※「アルコール」分野参照

### 8.13 基本健康診査の受診率の増加（再掲） ◎

※「循環器」分野参照

## 9 がん

### 9.1 壮年期男性のがんによる死亡率の減少

	壮年期男性の全死亡数に対するがんによる死亡率	現状	目標値	目標値の設定にあたっての考え方
市	9.1.1 壮年期男性の全死亡数に対するがんによる死亡率（人口10万人対）	244.0	218.6以下	本市独自の指標ですが、全国の平均値と比べて本市の値は高くなっているため、2010年までに現状から全国レベルまで死亡率を減少させることを目指します。

### 9.2 がん検診受診者の増加 ◎

	がん検診受診者数	現状	目標値	目標値の設定にあたっての考え方
市	9.2.1 胃がん	10,092人	25,700人以上	国や県の水準等を踏まえて目標を設定し、2010年までに、現状から5割程度の増加を目指します。ただし、胃がん、大腸がんは個別健診方式の導入による受診者の増加を見込み、現状からそれぞれ2.5倍、3倍の増加を目指します。
	9.2.2 子宮がん	11,147人	16,700人以上	
	9.2.3 乳がん	13,204人	19,800人以上	
	9.2.4 大腸がん	10,367人	29,200人以上	
	9.2.5 肺がん	34,115人	51,200人以上	
県	9.2.1 胃がん	90,036人	135,100人以上	国と同じ
	9.2.2 子宮がん	55,215人	82,900人以上	
	9.2.3 乳がん	61,772人	92,700人以上	
	9.2.4 大腸がん	93,045人	139,600人以上	
	9.2.5 肺がん	156,081人	234,200人以上	
国	9.2.1 胃がん	1,401万人	2,100万人以上	5割以上の増加
	9.2.2 子宮がん	1,241万人	1,860万人以上	
	9.2.3 乳がん	1,064万人	1,600万人以上	
	9.2.4 大腸がん	1,231万人	1,850万人以上	
	9.2.5 肺がん	1,023万人	1,540万人以上	

### 9.3 がん精密検査の受診率の向上 ◎

	精密検査受診率	現状	目標値	目標値の設定にあたっての考え方
市	9.3.1 胃がん	80.2%	増やす	本市のがんの精密検査の受診状況から、要精検者に対する事後指導の徹底を図るため、本指標を設定しました。 本市独自の指標であり、根拠となる数値がないため、目標値を設定せずに2010年までに現状からの増加を目指します。
	9.3.2 子宮がん(頸部)	89.2%	増やす	
	9.3.4 子宮がん(体部)	85.7%	増やす	
	9.3.5 乳がん	94.0%	増やす	
	9.3.6 大腸がん	69.3%	増やす	
	9.3.7 肺がん	75.6%	増やす	

### 9.4 毎日、主食・主菜・副菜をそろえて食べるよう心がける人の増加（再掲）

### 9.5 食塩摂取量の減少（再掲）

### 9.6 脂肪エネルギー比率の適正化（再掲）

### 9.7 野菜の摂取量の増加（再掲）

※以上、「栄養・食生活」分野参照

### 9.8 成人の喫煙者の減少（再掲）

※「たばこ」分野参照

### 9.9 アルコールを過剰に摂取する人の減少（再掲）

※「アルコール」分野参照